

学校運営協議会(全日制部会)議事録

校名	府立藤井寺工科高等学校
(准)校長名	雑賀 文彦

開催日時	令和4年2月3日(木) 14:30～17:00
開催場所	本校同窓会館2階会議室
出席者(委員)	北村委員・絹田委員・奥委員・笹倉委員・中委員・半崎委員
出席者(学校)	雑賀校長・片岡教頭・吉村事務部長・辻首席・友田首席・増田指導教諭・寺師教諭・山澤教諭・中村教諭・牧野教諭・玉木教諭・高井教諭・葛城教諭・石田教諭・佐藤教諭・森島教諭・岡下教諭 以上17名
傍聴者	0名
協議資料	本年度の学校状況について/令和3年度学校経営計画及び学校評価について/令和4年度学校経営計画(案)及び学校評価について/学校教育自己診断結果について、
備考	

議題等(次第順)	
【確認事項】	なし
【協議事項】	(1) 本年度学校状況について (2) 令和3年度学校経営計画及び学校評価について (3) 令和4年度学校経営計画(案)及び学校評価 (4) 学校教育自己診断結果について
協議内容・承認事項等(意見の概要)	
【確認事項】	なし
【協議事項】	(1) 本年度学校状況について <生活指導部> ・懲戒は6件7名 昨年度は2桁。/遅刻件数は昨年に比べ減少。第1学年の遅刻指導の効果が出ている。/支援について、個別の支援計画を作成し支援を行った。/R4年度から新制服導入・成人年齢の引き下げなどの内規変更。 <進路指導部> ・進路状況は昨年度と同様の状況である。/求人倍率は4.7倍と非常に高い。 ・工場見学の実態について、新型コロナウイルスの影響で実施困難であった。今後、少人数での見学を検討している。 <保健部> ・保健室の来室は昨年度に比べて減少した。考えられる要因としては、新型コロナウイルスの影響等で体調不良者は学校への登校せずに欠席していることが理由と思われる。/保健室来室の多い月は6月である。 ・健康診断について生活習慣病が増加傾向であり、定期健康診断では全国平均と比べて身長は低く、体重は重たくなっている。歯科検診においても要治療歯のある生徒も2割前後で全国平均より高くなっている。 <第1学年> ・成人年齢の引き下げに伴って、生活の変化についての講演を実施。/遅刻指導について放課後に社会的マナーを含めて指導する。 ・1年生の遅刻減少の要因は毎朝の校門での挨拶運動が要因となっている。そのまま継続して指導をお願いしたい。 <第2学年> ・昨年11月に沖縄への修学旅行を実施。無事に終了することが出来た。 <第3学年> ・成績不振者による進路指導を継続 (2) 令和3年度学校経営計画(案)及び学校評価(案)について【承認】 ・キャリア教育について、中小企業に勤めている卒業生の講演や積極的な企業への訪問を経て多くの情報を得る機会を持つてはどうか。 (3) 令和4年度学校経営計画(案)及び学校評価【承認】 ・R4年度の新たな取り組みとして、高専連携を計画している。具体的にはAI研究やeスポーツの部活動導入を計画。 ・魅力の発信として、具体的なものの掲示や発信をしてはどうか。(資格取得状況、就職・進学実績、指定校推薦など) (4) 学校教育自己診断結果について

次回の会議日程	
日時	令和4年6月上旬頃予定
会場	大阪府立藤井寺工科高等学校